

プロジェクト名	運動会応援プロジェクト
活動概要	工学部と陸上競技部の学生を中心としたボランティア活動で、次のような取り組みを行う。 ①郡山市内の幼稚園・保育園が行う運動会が園内でできないとき、工学部の体育館を無償で貸し出し、部員による運営補助を行う。 ②福島県障がい者陸上競技会の全盲マラソン選手に対して伴走協力による支援を行う。 NSPF11001活動報告① NSPF11001活動報告② NSPF11001活動報告③ NSPF11001活動報告④
責任者	相場 順一 jun@ao.ce.nihon-u.ac.jp
認証番号	NSPF11001

プロジェクト名	ビッグパレットふくしま簡易間仕切り設置プロジェクト
活動概要	今回の大震災で避難所となった体育館等の居住環境を改善しようと、建築家の坂茂氏は紙管と布で構成された間仕切りを提案した。これを受けて、郡山市の避難所「ビッグパレットふくしま」で慶応大学と本学建築学科の学生が中心となって4月下旬に間仕切り作業を実施した。また、6月には福島市のあづま総合体育館でも同様の活動を行った。ビッグパレットふくしまでの活動記録は、「日経アーキテクチュア」2011.6-10 No.953などにも掲載されている。 ● ビッグパレットふくしま間仕切設置ボランティア活動 2011.4.21・27 間仕切設置ボランティア活動 2011.5.15 間仕切設置ボランティア活動 2011.5.29 間仕切設置ボランティア活動 番外編 ● 間仕切設置ボランティア活動inあづま総合体育館 2011.6.4 間仕切設置ボランティア活動
責任者	市岡 綾子 ichioka@arch.ce.nihon-u.ac.jp
認証番号	NSPF11002

プロジェクト名	汚染写真修復プロジェクト ※終了しました。
活動概要	大震災により褪色したり傷ついたりした汚損写真をスキャナーによりデジタル化し、画像処理ソフトウェアを使って修復処理をする。情報工学科の院生と学生が中心になって行うボランティア活動。
責任者	加瀬澤 正 kasezawa@cs.ce.nihon-u.ac.jp
認証番号	NSPF11004

プロジェクト名	日大ひまわりプロジェクト
活動概要	工学部キャンパス内にひまわりを植栽し、学内を美化するとともに、放射性セシウムの吸収能力を検証する。機械工学専攻の院生や学生が中心になって行うボランティア活動。 NSPF11005活動報告①
責任者	遠藤 麻衣 mai.endo.ss.lab@gmail.com
認証番号	NSPF11005

プロジェクト名	放射線影響調査対策等に関するプロジェクト
活動概要	工学部キャンパスやその周辺地域での放射能モニタリングを行い、放射能汚染の実態を明らかにすることを旨とする活動。また、土壌、アスファルト、コンクリートの放射線量を低減する方法を模索し、家庭や地域で実施できる方法を提案することを旨とする活動。
責任者	春木 満 haruki@chem.ce.nihon-u.ac.jp
認証番号	NSPF11010

プロジェクト名	水源環境の長期的モニタリング
活動概要	郡山市など4市町の水道水源である「三春ダム」において、流域を面的に捉え、大気降下物質などの負荷物質による水環境への影響を広範囲にわたり、長期的かつ経時的に追跡できるような「地域に根ざしたモニタリング」活動。
責任者	佐藤 洋一 satou@civil.ce.nihon-u.ac.jp
認証番号	NSPF11011

プロジェクト名	電力需給対策及び地球温暖化対策としての工学部キャンパス節電プロジェクト
活動概要	工学部では地球温暖化対策への取組みをこの数年間実施してきたが、今般の原発事故の影響で、東北電力から大口需要者に対して最大使用電力の一律15%カットが要請された。これを達成するため、工学部では節電活動を実施している。
責任者	小田島 美通 odashima@ao.ce.nihon-u.ac.jp
認証番号	NSPF11012

プロジェクト名	放射線モニタリング及び除染手法の検討プロジェクト
活動概要	工学部キャンパスとその周辺の空間放射線量の計測、大気降下物中の核種物質のモニタリング、学生の日常生活における累積被曝量の計測と推定、水道水に含有される放射線量のモニタリング、除染手法の検討と実証試験の実施などの活動。
責任者	長林 久夫 nagabaya@civil.ce.nihon-u.ac.jp
認証番号	NSPF11016